

宇治市政だより

市の人口
(平成3年8月1日現在)

世帯数	59,356世帯 (前月比72世帯増)
人口	178,314人 (前月比125人増)
男子	88,311人
女子	90,003人

2年度 児童・生徒の問題行動の現況

反社会的問題行動は大幅に減少

登校拒否を重点に取り組み

市教育委員会では、この程、平成2年度「児童・生徒の問題行動の現況」をまとめました。それによると、小・中学生とも、法律に違反するなどの反社会的問題行動は減少しているものの、登校拒否は依然として深刻な状況にあります。そのため、この登校拒否問題を最重要課題として、学校をはじめ家庭や地域社会が一体となって、解決に向けて取り組んでいくこととしています。

中学生

平成年度の、社会規範や法律に違反する、反社会的問題行動は、五百九十二件、指導延べ人数は、千六百二十八人でした。これは、五年ぶりに減少した前年度に比べ、件数で二九％、指導延べ人数で三三％減少しています。

また、女子の占める比率は二八％で、前年度とほぼ同じ割合です。

このように、一昨年に比べて減



▲子供たちの問題行動を防ぐには、まず親と子のふれあいを(写真と本文は関係ありません)

少していることは、学校現場が、着実に実を結んだことも、はじめとする関係者の努力の一の表われです。

9月2日から予約受け付け

平成3年度の交通災害共済・火災共済の、予約加入申し込みを、九月一日(月)から受け付けます。この制度は、市民一人ひとりが出し合った会費でも災時に対応する資金として、備蓄金を給付し、市民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的とします。ぜひ加入してください。

会費期間 平成3年12月1日～4年11月30日
会費金額 ●交通災害共済 1人500円 ●火災共済 1口500円(1世帯1口まで)
申し込み 次のいずれかの方法で
●市内各金融機関 郵便局(振替)の窓口
●市所交交通対策課 本館3階の窓口
●問い合わせ 交通対策課(内線400)



小学生

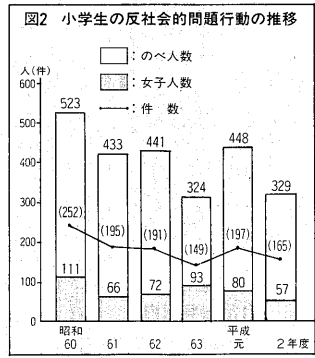
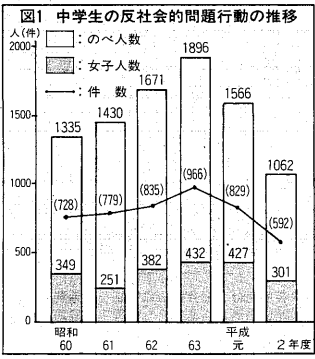
反社会的問題行動は、百六十五件、指導延べ人数は、三百九十九人、前年度比、件数で二七％、指導延べ人数

学校・家庭・地域が連携を深めて

市教育委員会は、依然として増加傾向にある登校拒否問題を、児童・生徒指導の最重要課題として位置づけ、取り組んでいます。

また、こうした問題行動への対処・予防には、児童・生徒一人ひとりの人格の発達を目標とすると、子供自身がさまざまな集団活動を通して、社会性・自主性を身に付けることも極めて大切です。

そのためには、家庭・学校・地域社会が連携を深め、それぞれ役割を確かなめ合いながら、連携を深めて取り組んでいく必要があります。



「社会の問題行動では、年五十以上で登校拒否した児童の人数は三十九人、前年度より八人増加しています。また、年五十以上で登校拒否した児童の人数は一人、前年度の八人を大きく下回りました。

源氏・ろまん'91 出展作品を募集

源氏物語や紫式部に関連した作品を!

と創作業である、紫式部文学賞・紫式部国文化賞の受賞式を中心に、市民の皆さんが参加し、楽しんでいただけるイベントとして、「源氏ろまん'91」を開催します。

その中で、市民の皆さんの作品を展示するコーナーを設け、源氏物語や紫式部に関連した作品の募集を行います。

募集期間 9月2日(月)～30日(月)
展示期間 11月16日(日)～17日(月)
展示場 文化センター
内・展示コーナー
●作品の送付先 市所交企画課(内線400)へ。作品を提供していただいた方には記念品を差し上げます。また、応募された作品は返しません。

宝くじコンサート

東京交響楽団特別演奏会
指揮: 秋山和慶 バイオリン独奏: 石川 静

9月10日(火) 午後6時半開演
文化センター大ホール

前売り券発売中
一般 2,000円
高校生以下 1,500円
(当日各300円増)

- グリンカ 「ルスランとリュドミラ」序曲
- モーツァルト バイオリン協奏曲第5番イ長調
- リムスキー・コルサコフ 交響組曲「シェエザード」作品35

●問い合わせ・電話予約: (財)宇治市文化センター ☎20・211
■主催: 京都府、宇治市文化センター、朝自治総合センター
■後援: NHK京都放送局、NHKサービスセンター

市文化センター/市観光協会(観光案内所)/松下時計店(伊勢田センター前)/小山崎製菓(宇治高校正門西)/つぎき堂(近鉄小倉駅前)/あたり屋(福島薬ヶ丘団地2期目)/萬葉薬局(宇治小学校西)/宇治とカネのマンモト(朝飯山商店街中央)/宇治書店(宇治橋西の商店街)/西川コミュニケーションセンター/富士製菓(近鉄久米川駅前)

